

【高橋館長からのメッセージ】

こんにちは。サクラの花が咲き誇る季節。新年度が始まりました。皆様の中にも新しい環境を迎えた方もいらっしゃると思います。そして来月には新年号。大型連休にも様々なイベントを行います。植物館で楽しい時をお過ごしください。

さて、1月より閉鎖して改修工事が行われたイベントホールも無事終了したと連絡を受けました。長らくご不便をお掛け致しました。新しいイベントホールは、板根(ばんこん)まわりにデッキと遊具が設置され、お子様もお楽しみ頂けると思います。4月中旬までには、イベントホールは開放となり利用して頂けます。

公園では、いまだ工事中の場所もありますが、少しずつ出来上がってきました。新木場駅に近い入口も開放となり、新しい公園の顔となっています。生まれ変わる夢の島公園・夢の島熱帯植物館へ、是非、足をお運びください。

館長 高橋 将



季節イベントの紹介 (イベント・展示担当: 関)

今月は後半にGWも抱え、外出する機会が多くなるかと思えます。企画展では「夢の島イースター」「ミツバチ」「タネのふしぎ」の3本立て。そのほかイベントをたくさんご用意しています。スタッフ一同皆様のご来館をお待ちしています。

【4月の企画展】「夢の島イースター」(4/2~5/19) 「年間学習テーマ ミツバチ」(4/2~4/21)

「芽吹き春 タネのふしぎ展」(4/23~6/9)

《関連イベント》「エッグハント」「エッグレース」(4/6、7)

「イースターフラワーアレンジ教室」予約制 (4/14)

《季節イベント》「ウィークエンドコンサート」(4/6、20) 「森の学校」予約制(4/6)

「ハーブの学校」予約制(4/7) 「フラワーアレンジを作ろう」予約制(4/28、29)

「チャンバラあそびでおさむらいさんになるぞ!」予約制 (4/28)

「ウィークエンドコンサートスペシャル・春のコンサート」(4/29)

「デコって楽しい! オリジナルこけだま作り」予約制 (4/29)

★詳しくはイベントチラシで。または夢の島熱帯植物館にお問い合わせください。

大温室で見られる植物の紹介 (植物館植栽担当)

ヤクチはショウガ科アルピニア属の高さ 1.5~3メートルに達する多年草で、中国南部、海南島、広東省の雷州半島などに分布しています。

種子が薬用に利用されますが、花が美しく観賞価値もあります。

『ヤクチ』とは生薬として利用されている種子そのものの名称です。漢字では「益智」と表記し、中国名をそのまま音読みしています。これはヤクチが、胃や「智」を司るとされる脾臓をよく「益する」ことから、つけられたというのが通説です。

薬用にされるのは成熟した蒴果で、長さ1.5~2センチ、径1センチほどになります。果皮が黒くなるまで炒り、殻を除き、種子を取り出し砕いて使用します。

ただ結実するのは難しいようで、特に日本では人工授粉している温室施設でなければ果実をみる事ができません。

花は春から夏にかけて葉鞘の先端から出て、白地の花弁に紅色の脈紋が入る美しい穂状花序です。ここでは、それより少し早い2月から4月にかけて下から順に咲いてゆきます。



ヤクチ (ショウガ科)

今月の花と果実



▲スターフルーツ



▲バニラ



▲キバナアマ

♪この時期のお花たち♪

ポカポカ陽気で様々な種類の花がつぼみを膨らませています。屋外では、明るい花色のキバナアマ。温室内ではこの時期に開花するバニラ。花期の長いコダチヤハズカズラ。木の上には、スターフルーツが熟し、オレンジ色の星のように見えます。ゴールドenウィー 4/1~4/30  
良いハゴロモジャ コーヒー・紅茶  
スミンもご覧に 一杯無料  
なれます。【サービス券】団体不可

予告: 次回は4/25の発行予定です。